

信州大学医学部附属病院 消化器内科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年8月6日

**「バレット食道癌」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。  
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	708
研究課題名	バレット食道癌発癌における遺伝学的検討
所属(診療科等)	消化器内科
研究責任者(職名)	岩谷勇吾・助教
研究実施期間	倫理委員会承認日～2026年7月1日
研究の意義、目的	日本人のバレット食道の発癌リスクを明らかにすることで、バレット食道癌患者の早期発見に貢献する
対象となる患者さん	1996年1月1日以降に当院で食道癌の手術・内視鏡治療を受けられた方。また2009年1月1日以降に当院で上部消化管内視鏡検査を受けられ、食道からの生検検査を受けられた方。
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、手術・内視鏡所見、病理結果、飲酒や喫煙などの臨床情報など
研究方法	バレット食道癌の発癌リスクを明らかにすべく、過去の手術・内視鏡治療標本を用いて癌に特徴的な変化を、遺伝子検査を用いることで明らかにします。さらに、その変化がバレット食道の内視鏡生検においてもみられる人とそうでない人で、喫煙や飲酒などのリスク因子に差がないかを調べ、バレット食道癌の発癌リスク因子を明らかにします。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 岩谷勇吾(消化器内科・助教) 電話: 0263-37-2634

**既存の検体や診療記録、検査結果、内視鏡所見を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。